

## 第3弾：葉本畳店（令和5年9月20日取材）

---

豊富な知識を持つ歴史ある畳屋さんです！お店の歴史は約90～100年。葉本裕紀（ひろき）さんが三代目店主として日々仕事に取り組まれています。

【店舗名】 葉本畳店

【住所】 足立区扇一丁目37番3号

【電話】 03-3890-7417

【ホームページ】 <https://tatami-hamoto.com/>



### 取り扱う業務は多岐にわたります！～畳をはじめ、襖や障子、網戸等まで～

---

葉本畳店の強みは、店主裕紀さんの豊富な知識量と、多岐にわたる取扱い業務の広さです！10年ほど前までは、畳専業で運営されていましたが、襖や障子、網戸等の相談も受けることが多かったといいます。そのため、仕事として取り扱うことができるよう、知識や技術の習得に励まれました。

葉本畳店のホームページを見ると分かりますが、裕紀さん自身、さまざまな資格を取得されています。これもひとえに、お客様からの幅広い相談や頼みごとに応えられるよう、またお客様に専門的な知識をもって適切なアドバイスできるよう、お客様ファーストの視点によるものです。



## 畳の趣深い点とメンテナンスについて

畳の良さを尋ねると「香り・におい」「畳の上を歩いた時の音（材質によって音が異なる）」「長く使用できる」等、笑顔で語ってくれました。畳を長く使用するためには、適切な湿度管理を行い、かびを生やさせないこととといいます。葉本畳店では、畳をあげて、室内の環境にあった畳の管理方法について助言もできるので、定期的には是非呼んでほしいとのことでした。

耐用年数を過ぎた古い畳は、農地でぬかるみ防止のために敷物として活用されるケースもあるそうです。



## 取材後記

---

畳屋さんとしての知識や技術を高めていくことにとどまらず、お客様の声に耳を傾けて、畳以外の要望についても懸命に応えようとする姿勢に職人魂を感じました。

店舗の拡大も検討されたようですが、「人と一緒に作業をすると、妥協する部分が生じてしまいそうで、自分の性には合っていないかな」と仰っていました。その一面からも、裕紀さんの仕事への責任感の強さや、自分のできる範囲でやり遂げたいという気概を垣間見ることができました。